

わが家の避難計画

作成した避難計画は、冷蔵庫や玄関などに貼っていつでも確認できるようにしておきましょう。

記入例

：洪水のとき

- ☒ 避難準備・高齢者等避難開始
- ☐ 避難勧告
- ☒ 県内の総雨量が300ミリを超えると予想されたら

が発令されたら



・串間中学校
・弟夫婦の家に避難する

：土砂災害のとき

- ☐ 避難準備・高齢者等避難開始
- ☐ 避難勧告
- ☒ 累積雨量が100ミリを超えたら

が発令されたら

〇〇公民館
に避難する

：地震のとき

- 強い揺れやゆっくりした長い揺れを感じたら
- 家が倒れそうなとき
- 家には戻らず、自分の命を最優先!

・〇〇体育館
・近くの高台に避難する

※上記の下線項目はすべて例です。各家庭で避難のルールを決めましょう!

非常持出品の準備

- | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| ☐ 携帯電話 | ☐ 救急用品セット | ☐ 雨具 |
| ☐ モバイルバッテリー | ☐ 生理用品 | ☐ マスク |
| ☐ 非常食 | ☐ 貴重品 | ☐ タオル |
| ☐ 飲料水 | ☐ 懐中電灯 | |
| ☐ 処方薬(お薬手帳) | ☐ 携帯ラジオ | など |

ハザードマップが手元にない場合は・・・

串間市の公式サイトで、洪水と津波のハザードマップを確認できます。また、宮崎県の公式サイトでは、より詳細な洪水浸水想定区域図や土砂災害警戒区域等マップを確認することもできます。



串間市公式サイト



宮崎県公式サイト

【問い合わせ先】危機管理課 ☎72-1111



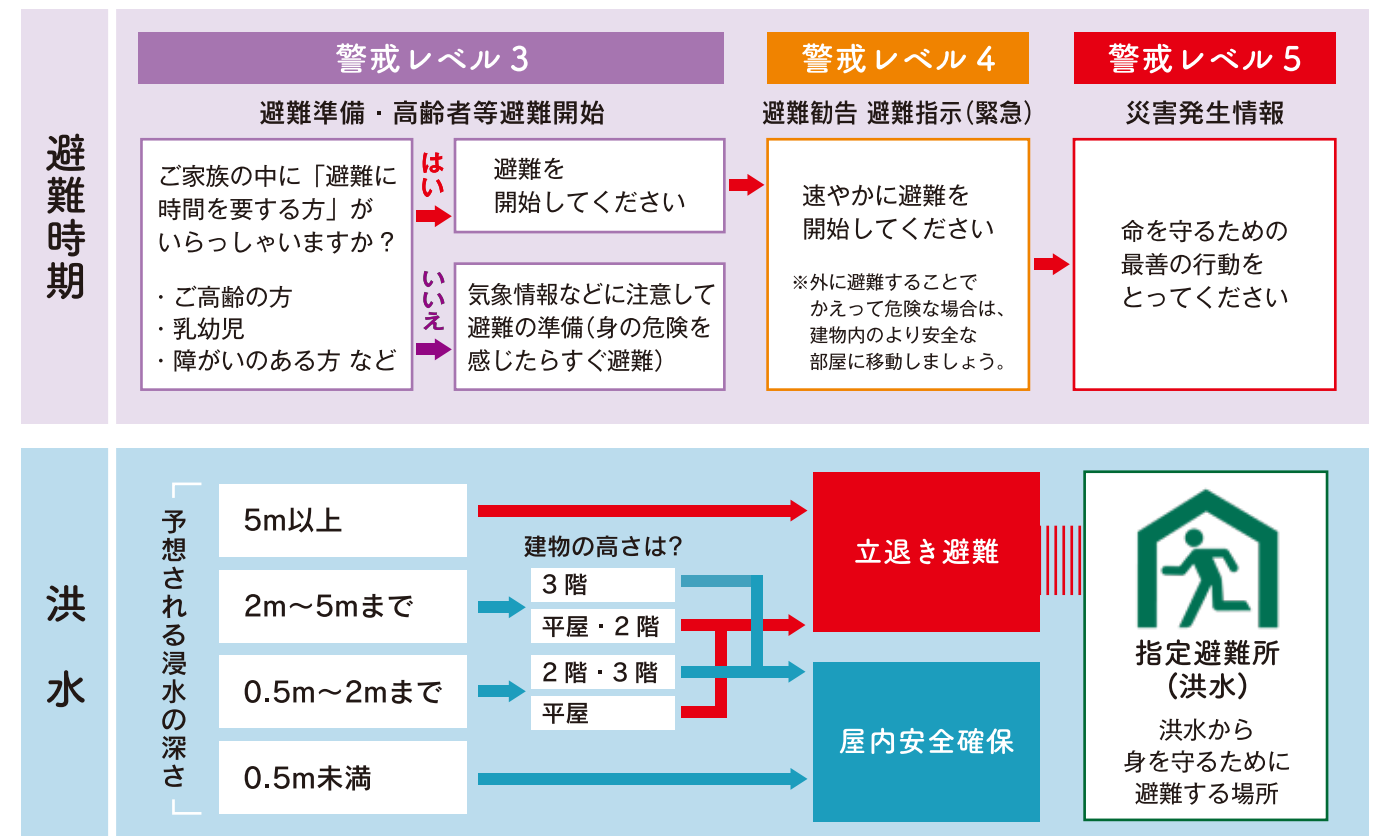
「いざ」というときあなたの家ではどうする？

わが家の避難計画づくり

大規模な自然災害が起きたとき、起きそうなときに命を守るために、「いつ」「どこへ」「どのように」行動をとるのかといった、避難計画を家族で話し合ってみましょう。

行動と判断の流れ

災害時に冷静な判断と行動をするためには、普段から備えておくことが重要です。市から配布された「ハザードマップ」をもとに、考えられる災害をご家庭で調べて、その災害リスクを確認しましょう。また、日ごろから気象情報や、災害情報などをこまめに収集・確認して、最善の策をとるように備えましょう!



土砂災害

：土砂災害特別警戒区域

土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ居住者などの生命または、身体に著しい危険が生じる恐れがあると認められる区域

指定避難所や近くの頑丈な建物の2階以上に直ちに避難

：土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合に、居住者などの生命または、身体に危害が生じる恐れがあると認められる区域

指定避難所や近くの頑丈な建物の2階以上に直ちに避難、もしくは、山の反対側にある安全な部屋に移動

：警戒区域外

土砂災害の危険なし(雨の降り方には注意)